

# G-MISの活用について

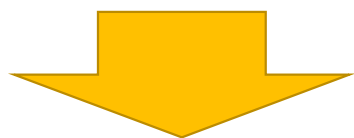
Gathering Medical Information System  
(医療機関等情報支援システム)



海匠保健所 健康生活支援課

## 【概要】

全国の医療機関（約38,000）から、病院の稼働状況、病床や医療スタッフの状況、受診者数、検査数、医療機器（人工呼吸器等）や医療資材（マスクや防護服等）の確保状況を一元的に把握・支援するための厚生労働省で開発されたシステムです。



- 医療資材等の支援を迅速に受けられる。
- 「地域病床・空き病床の見える化」機能  
（自都道府県内について閲覧可能）



## 【千葉県】G-MISを活用した新型コロナウイルス感染症の患者の入院調整について

- 入院調整において、入院依頼を希望する医療機関・消防機関と受け入れ医療機関間で、空床情報を共有できる情報基盤として、G-MISを活用していただく。
- 本システムによって、受け入れ医療機関の空床情報を検索できることで、入院調整を効率的に行うことが可能になる。（本システムにはマッチング機能は含まれておらず、最終調整は電話でのやり取りを想定している。）

<入院依頼を希望する医療機関>

**外来**

G-MIS閲覧可能範囲

<対応医療機関>

病院



診療所



順次拡大

<広く一般的な医療機関>



管内ではどの病院が空いているかな？

**救急**



**入院調整**

空床情報の提供

<受け入れ医療機関>

**入院**

G-MIS入力可能範囲

病院



可能な限り、直近の状況を入力



受け入れ可能病床数・受け入れた入院患者数を1日1回以上は更新しよう！

まだ登録していない医療機関は、どんどん登録してください。

G-MIS上で受入可能病床数を可視化

市区町村	医療機関名	報告日時	受入可能病床数	うち、重症患者用	連絡先
〇〇市	A病院	XX/XX	9	3	XX-XXX-XXXX
〇〇市	B病院	XX/XX	3	0	XX-XXX-XXXX
〇〇市	C病院	XX/XX	2	1	XX-XXX-XXXX
〇〇市	D病院	XX/XX	2	0	XX-XXX-XXXX

閲覧

入院調整

空床情報の提供

千葉県

入力依頼・空床情報の提供

調整困難事例の支援を実施

## 【目的】 地域病床の見える化

医療機関の情報を集めて(GATHER)、関係機関が  
情報共有し、活用する。

Gathering Medical Information System

- ★病床ひっ迫時の救急搬送困難事例が起きないように、このシステムを活用して、空床情報を確認して、医療機関同士や消防が入院調整を行う情報基盤として活用する。
- ★入院患者数の入力により、入院患者が増えている等のトレンド(傾向)を見るツールにもなる。

# 【医療機関へのお願い】

## ①受入れ可能医療機関：

コロナ入院患者の受入可能病床数・受け入れた  
場合の入院患者数の入力徹底！

## ②外来対応医療機関：

「地域病床見える化」機能の積極的な活用！

## ③可能な限り**最新の情報**を入力してください！

利用価値を高めるのも、価値のないものにするのも、地域の医療機関様の入力・更新頻度にかかっています！

【G-MISについての問合せ先】

厚生労働省G-MIS事務局

TEL:0570 - 783 - 872

(土日祝日を除く平日9時～17時)

入力項目の  
簡素化・省  
略等、現在  
改修中です。